News Release





令和7年10月28日

各報道機関文教担当記者 様

「Tech Startup HOKURIKU (TeSH)」が起業家精神を有する人材の育成に取り組むプログラムに新規採択

- 主幹機関:金沢大学・北陸先端科学技術大学院大学 -

金沢大学,北陸先端科学技術大学院大学が主幹機関を務め,北陸地域の全11大学・3 高専が参画する「Tech Startup HOKURIKU (TeSH)」が、科学技術振興機構(JST)の「研究 成果展開事業 大学発新産業創出プログラム 大学・エコシステム推進型 スタートアップ・ エコシステム形成支援」に新規採択されました。

本事業では、アントレプレナーシップ教育の全体像を「高校一大学接続」から「起業準備」までの8つのフェーズに体系化するとともに、プラットフォーム内でプログラムをアーカイブ・共有し、各機関の優れた教育リソースを活用しつつ、独自性あるプログラムの開発を推進します。また、金沢大学の社会共創施設(未来知実証センター)、北陸先端科学技術大学院大学が整備する施設(Jイノプラ 3)等を活用し、学生や研究者がプロトタイプ開発や事業創出に取り組める環境の拡充を図ります。将来的には、北陸地域が先進的なアントレプレナーシップ人材育成拠点として全国的に認知され、持続的に起業家人材を輩出するとともに、大学・高専発スタートアップや成長企業の中核人材が次々と生まれるスタートアップ・エコシステムの構築を目指します。

ぜひ,本件の取材・報道を,よろしくお願いします。

JST のプレスリリースの詳細は、こちらをご覧ください。 https://www.jst.go.jp/pr/info/info1806/index.html



【本件照会先】

金沢大学

社会共創推進部社会共創企画課 高島

北陸先端科学技術大学院大学 研究推進部共創活動推進課イノベーション 創出支援係 木村

TEL: 076-264-5191

E-mail:

kyousoukikaku@adm. kanazawa-u. ac. jp

TEL: 0761-51-1906

E-mail:

sien@ml. jaist. ac. jp

TeSH アントレプレナーシップ人材育成プログラム推進体制



プラットフォーム推進会議

議長:金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学

- 主幹機関: 統括責任者、プログラム代表者、プログラム共同代表者 共同機関: 共同機関総責任者、プログラム共同代表者 事務局: 金沢大学 FSSI スタートアップ・アントレプレナーシップ推進室

ワンストップ起業相談窓口(事務局)

TeSH内プログラムの総合案内、専門家、協力機関等への接続、学生コミュニティの申込窓口、アルムナイコミュニティの申込窓口 等

共同機関(13機関)

富山大学、福井大学、富山県立大学、公立小松大学、石川県立大学、 金沢美術工芸大学、金沢工業大学、金沢医科大学、福井工業大学、 富山高専、石川高専、福井高専、株式会社ガイアックス

幹事自治体(3自治体)

富山県、石川県、福井県

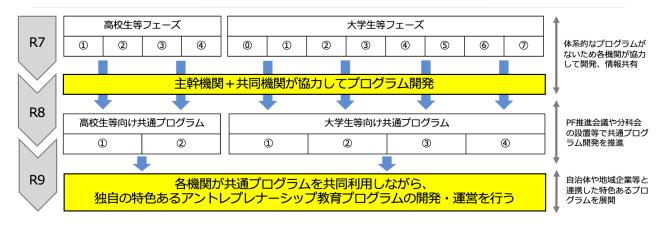
協力機関(7機関)※今後増加予定

富山県、石川県、福井県、福井県立大学、北陸大学、 株式会社ビジョンインキュベイト、 般社団法人 金沢大学教育New Platform

アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等

<プログラム開発の進捗イメージ>

主幹機関のサポートのもと、共同機関が主体的にアントレプレナーシップ教育プログラムの開発、運 営を行える機会を提供し、北陸地域全体で人材育成の高度化、スタートアップ創出のための人材供給 に取り組む



<未来知実証センター@金沢大学>



<Jイノプラ@JAIST>



- 1. 地域に根ざしたスタートアップ創出エコシステムの構築 クライシスマネジメントの視点で、地域内外のリソースを活用した防災・減災、再生・振興のための
- 2. 新しい起業アイデアのオープンイノベーションによる仮説検証 実機シミュレーションにより仮説検証し、早期に実証フィールドへ移行し、能登でのオープンイノベーションに よる実証を促進
- 3. スタートアップ創出と人材育成を目指したオープンイノベーションの推進 地域内外の交流機会の創出やVC等とのマッチングを推進し、北陸地域でのインパクトスタートアップを創出 博士課程学生に対しても北陸地域での起業を促進する等、起業意識の向上させスタートアップ人材の育成